

# 概要版 都心臨海部再生マスタープラン(仮称)

## 皆様のご意見を募集します

[募集期間] 平成26年8月 日 ( ) から平成26年9月 日 ( ) まで

[応募方法] この冊子に付属のハガキほか



人口減少・超高齢社会の到来、地球温暖化や災害に強いまちづくりへの対応など、本市を取り巻く状況が大きく変化している中で、本市の更なる成長・発展を図っていくためには、都心部の機能強化が必要不可欠です。このため、将来にわたり輝き続け、魅力にあふれた“世界都市”の顔としての都心臨海部を形成するため、中長期を見据えた『都心臨海部再生マスタープラン(仮称)』を策定します。

なお、目標年次は2050年(第一段階は2025年)とします。

より良い計画とするため、たくさんのご意見をお寄せください。

# 1. 都心臨海部の現況

## 都心臨海部の範囲

従来の横浜都心である横浜駅周辺地区、みなとみらい21地区、関内・関外地区に、山下ふ頭周辺地区と東神奈川臨海部周辺地区を加えた5地区を範囲とします。

	都心臨海部	都心臨海部が占める割合 (都心臨海部/横浜市)
面積	約942ha	約2.2%
人口	約11万人	約3.0%
外国人人口	約7千人	約13.2%
従業員数	約35万人	約22.6%
事業所数	約1万8千社	14.6%
年間商品販売額	約3.0兆円	約30.6%



### 横浜駅周辺地区

- ・日本有数のターミナル駅である横浜駅を中心とする地区
- ・国際都市の玄関口にふさわしいまちづくりが進行中



### みなとみらい21地区

- ・業務・商業機能が集積し、観光地としても人気が高い
- ・環境対策をはじめ、先進的なまちづくりが実施



### 関内・関外地区

- ・開港以来の歴史が残る地区
- ・地区の課題解決に向けたまちづくりが進められている



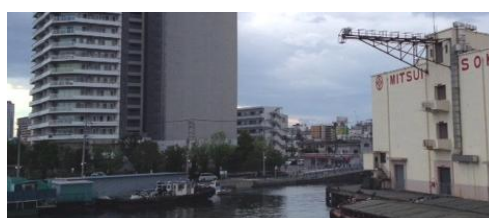
### 山下ふ頭周辺地区

- ・平成26年改訂予定の港湾計画では、都心機能の強化に向けた再開発の方向性が示されている



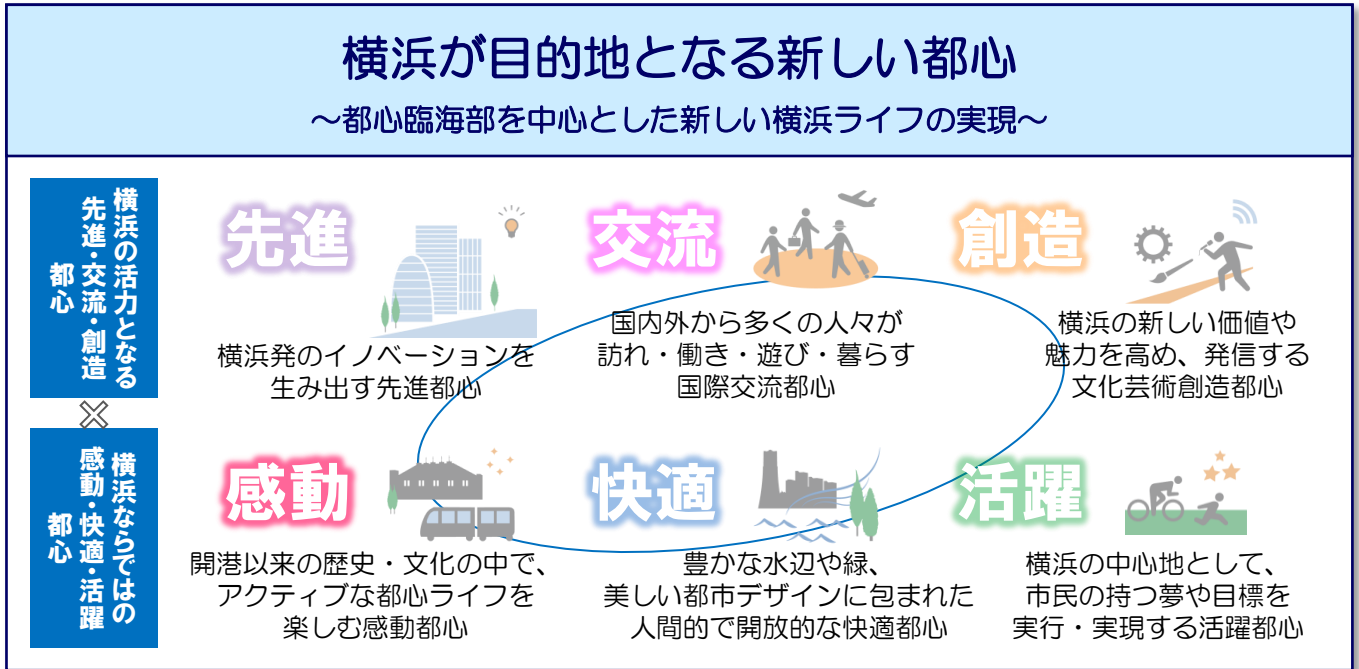
### 東神奈川臨海部周辺地区

- ・近年、山内ふ頭周辺地区の開発が実施
- ・横浜市中心卸売市場が立地
- ・駅周辺の再開発や面的整備を検討中



## 2. 都心臨海部の将来像・まちづくりの戦略

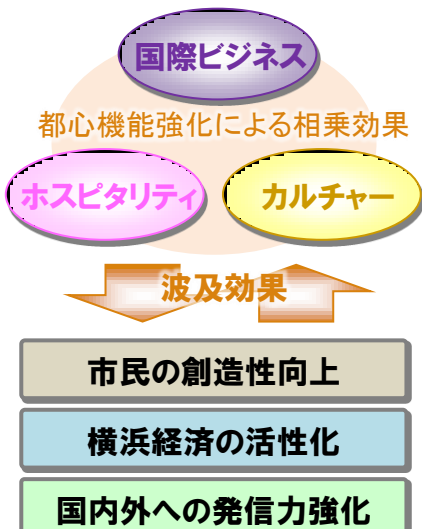
### 都心臨海部の将来像



### 将来像の実現に向けたまちづくりの戦略

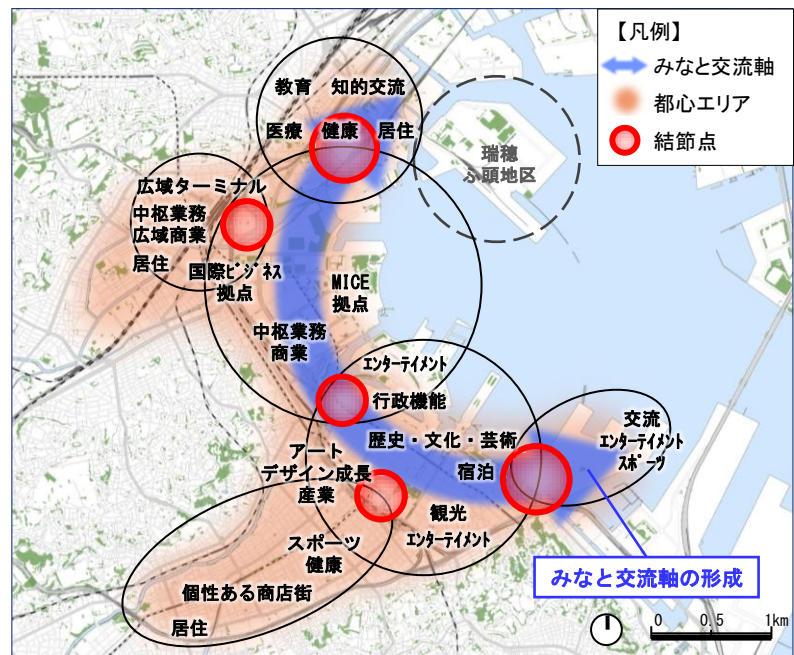
#### 基本戦略1 創造的産業の育成

横浜ならではの三つの都心機能の強化により、横浜発のイノベーションを創出する創造的産業の活性化を図り、横浜の活力となる都心の形成



#### 基本戦略2 みなと交流軸の形成と5地区連携によるまちづくり

都心臨海部5地区を繋ぎ合わせる「みなと交流軸」の形成により、人々を惹き付ける横浜ならではの都心の形成



# 3. 将来像を実現する五つの施策

## 施策① 都心臨海部の魅力増幅

国内外から様々な都市活動の担い手に選ばれる都市として、都心臨海部の特性・魅力を生かしたビジネス・生活環境整備を積極的に進めます。併せて、横浜ならではの魅力を高めるため、まちの資源を利活用した創造性豊かな場づくりや、新たな魅力となるプロジェクトに取り組みます。

### ■主な取り組み内容

- 横浜経済を支えるビジネス・生活環境づくり
- 横浜ならではの魅力を生かした創造性豊かな場づくり
- 人々を惹き付ける新たな魅力づくり 等

大規模集客施設のイメージ



IR(統合型リゾート)※のイメージ



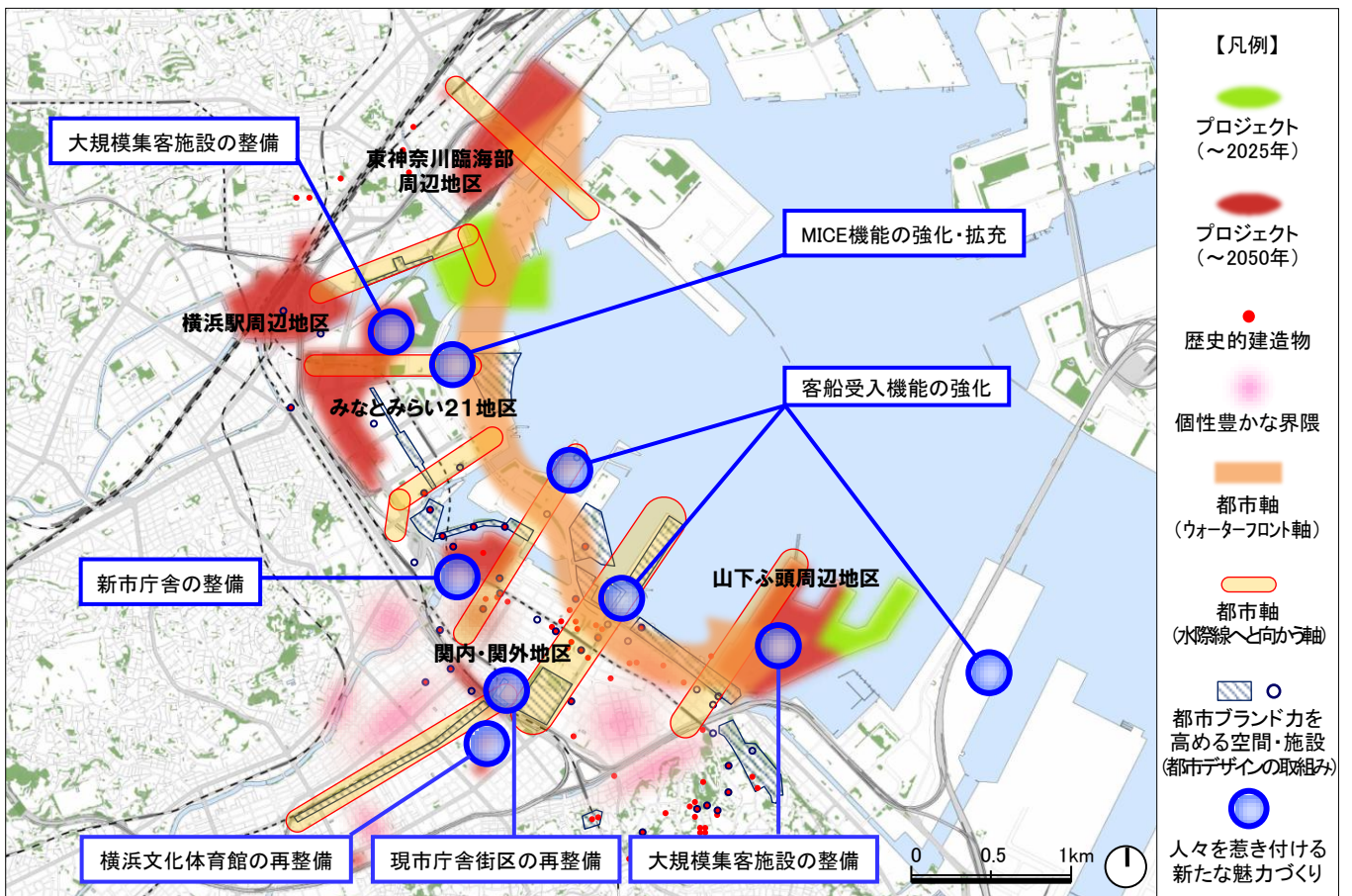
重点化を図る都心機能

地区名	特性	国際 ビジネス	ホスピ タリティ	カル チャー
横浜駅周辺地区	・横浜の広域交通結節点 ・国家戦略特区に指定	■	■	■
みなとみらい21地区	・横浜の国際ビジネス・MICEの中枢 ・複数の国家戦略プロジェクトに指定	■	■	■
関内・関外地区	・開港の地であり、横浜ならではの資源が集積 ・文化芸術・創造都市の中心地	■	■	■
山下ふ頭周辺地区	・港に囲まれる特徴的な地形 ・関内・関外地区に隣接	■	■	■
東神奈川臨海部 周辺地区	・羽田空港・京浜臨海部と横浜駅周辺地区・ みなとみらい21地区の中間に立地	■	■	■



※IR(統合型リゾート)とは、会議場施設及び展示施設、宿泊施設、カジノ施設、大規模集客施設、そのほかの観光振興に寄与すると認められる施設が一体となっている施設を指します。

### ■将来イメージ



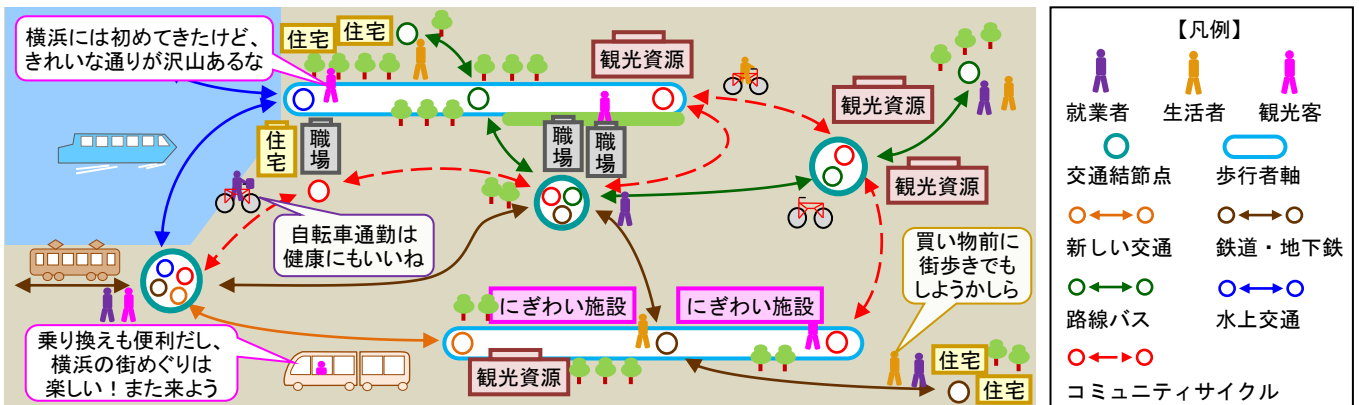
## 施策② 機能連携を強化する回遊性づくり

地域全体の回遊性を高めるため、公共交通や歩行者を中心とした交通体系を強化・拡充し、移動自体が楽しく感じられるネットワークづくりを実現します。併せて、新たな交通の導入や、様々な交通モードの円滑な乗換えの実現を図ります。

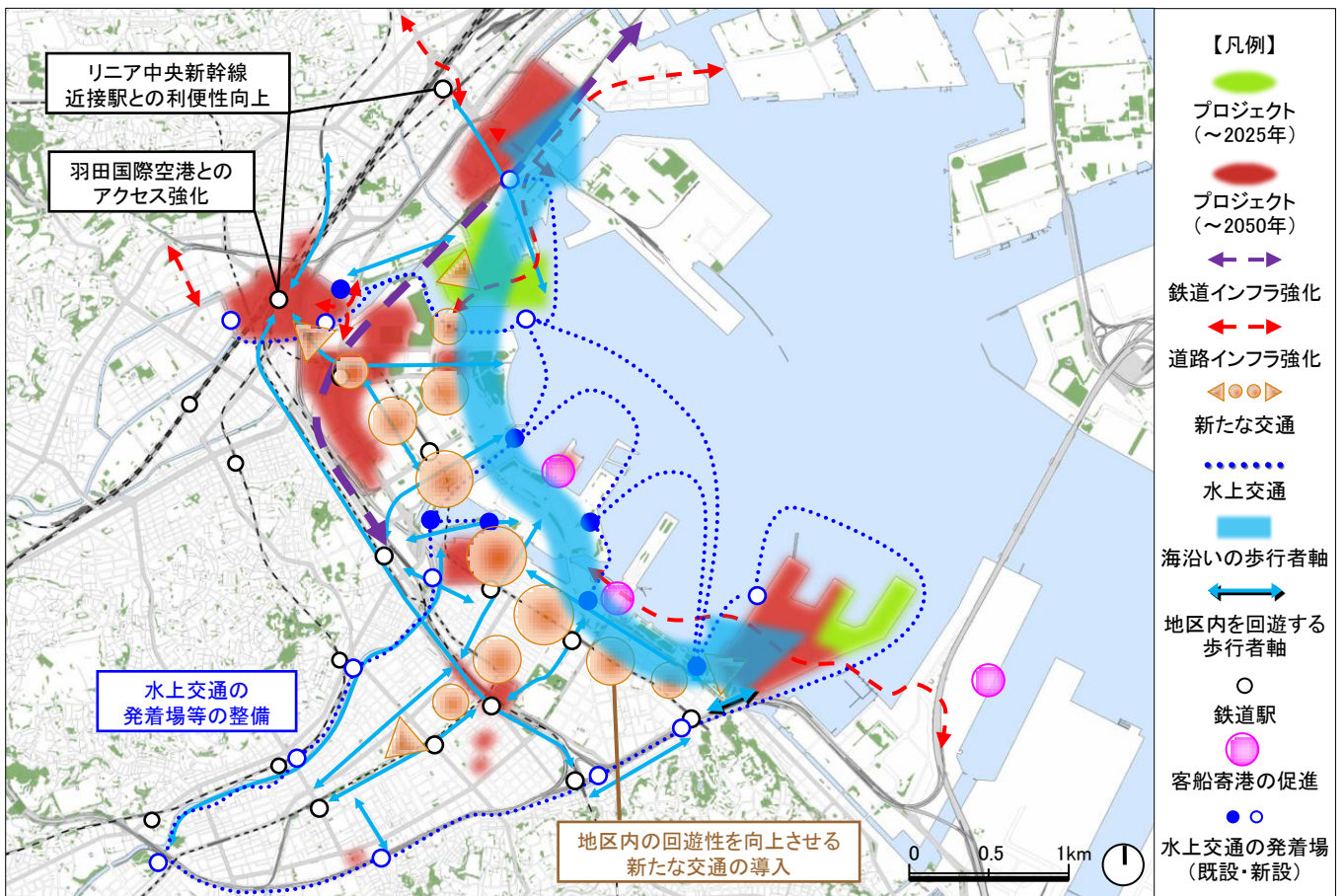
### ■主な取り組み内容

- 都心臨海部の回遊性を高める新たな交通の導入
- 道路・鉄道インフラ、水上交通の強化・拡充
- 歩行者ネットワークの強化・拡充 等

### 都心臨海部の回遊イメージ



### ■将来イメージ



## 施策③ 世界に誇れる次世代の環境づくり

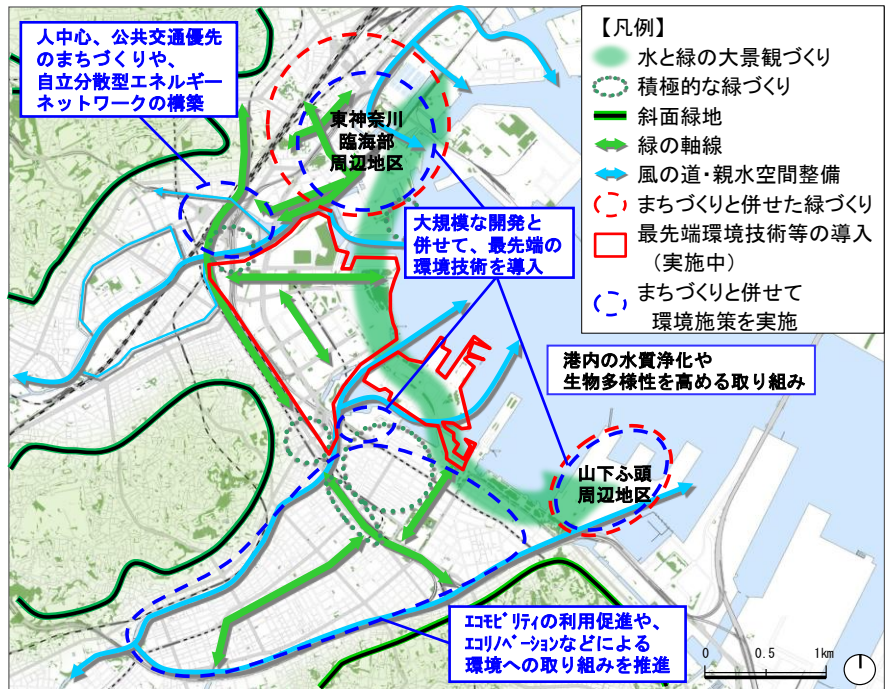
風格ある都市を創出するため、都市と水際線が繋がる都心臨海部ならではの豊かな水と緑づくりに取り組みます。

また、世界の環境都市づくりのモデルケースとなるよう、最先端技術の導入による環境負荷低減など、次世代の環境づくりに取り組んでいきます。

### ■主な取り組み内容

- 横浜の風格を高める水と緑づくり
- 風の道をいかした環境づくり
- 低炭素化・省エネ化に向けた取り組み 等

### ■将来イメージ



## 施策④ 都心の活動を支える安全・安心づくり

大規模なターミナル駅や横浜経済を担う企業、行政機能等が集積する横浜の中心として、また災害発生時の市全体の迅速な復興を牽引するため、防災都市づくりの推進を図り、地震や津波等に対する更なる防災対応力の向上に取り組めます。

### ■主な取り組み内容

- 核となる施設整備と併せた防災拠点の形成
- 地域防災力の向上
- 防災意識の啓蒙
- 各地区のまちづくりと併せた防災機能強化 等

### ■将来イメージ



## 施策⑤ 市民参加による持続的な価値とコミュニティづくり

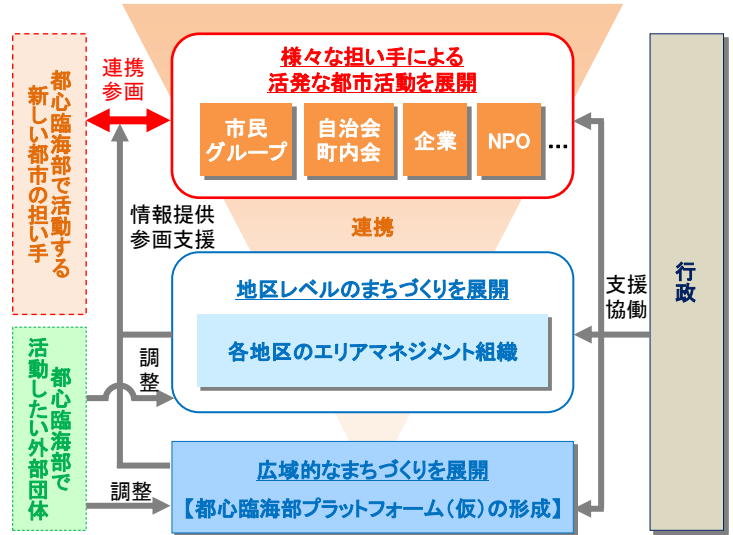
人々に愛され・親しまれる都心臨海部の形成を目指し、エリアマネジメント活動の強化・拡充に加え、市民が活動に参画しやすい仕組み・体制づくりに取り組みます。

また、外国人やアーティスト・クリエイターをはじめとする多様な人々が安心して楽しみながら暮らせるよう、様々な活動を通じたコミュニティづくりに取り組みます。

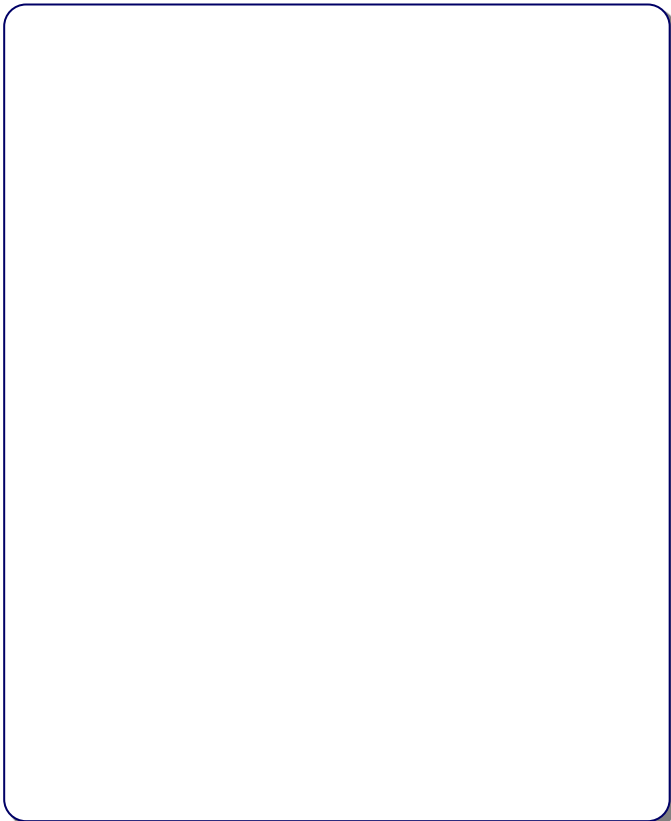
### ■主な取り組み内容

- 市民参加によるエリアマネジメントの推進
- 都市活動の担い手が活躍できる仕組みづくり
- 都心臨海部ならではの活動で繋がる人・コミュニティづくり 等

都市活動の担い手が活躍する仕組み・体制のイメージ



### 関連情報の閲覧



## 今後のスケジュール

## 意見の提出方法

ご意見は、住所・氏名を明記の上、下のハガキをご利用になり郵送していただくか、ファクシミリや電子メールにて下記の宛先までお寄せください。また直接持参する場合については住所、氏名を明記の上、横浜市都市整備局企画部企画課までお持ち下さい。

(ホームページからの応募) E-mail ○○○○○○○○○○

(ファクシミリ) ○○○-○○○-○○○○

(電子メール) ○○○-○○○-○○○○

## 募集期間

平成26年8月 日( )～9月 日( )

※郵送の場合は9月 日( )の当日消印有効

- お寄せいただいたご意見については、横浜市の考え方とあわせてホームページで公表します。
- 「お電話でのご意見の受付」及び「ご意見への個別の回答」はいたしませんので、あらかじめご了承下さい。
- お寄せいただいた情報については、意見募集の用途以外には使用いたしません。

## お問い合わせ先

横浜市都市整備局企画部企画課  
〒231-0017 横浜市中区港町1-1  
TEL 045-671-3511  
FAX 045-664-4539  
E-mail ○○○○○○○○○○